

3 天王寺区・東住吉区ガレッジセール(リサイクルフェスタ)を開催

中部環境事業センター

3月2日(日)天王寺区民センター
3月8日(土)東住吉区民ホール

ごみの減量と3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進について考えるイベント、リサイクルフェスタを、平成20年3月2日(日)天王寺区民センターで、3月8日(土)東住吉区民ホールでそれぞれ開催しました。



たくさんの来場者でにぎわう
リサイクルマーケット会場



オリジナルエコバッグコーナーも大人気。
ご自慢の作品片手にピース

天王寺区では今年初めて、東住吉区では2回目の開催になりますが、多くの皆さんに来場していただき、会場は大いににぎわいました。

参加していただいたごみゼロリーダーの皆さんは、「楽しみながら、ごみの減量の実践につながる有意義なイベントだ。来年も開催を重ねていきたい。」と話されていました。

両会場には、リサイクルマーケットをはじめ紙パックとトイレtpペーパーの交換会、再生自転車の展示・有償提供、リサイクル工作教室、ごみ減量リサイクル啓発などのコーナーを設置し、廃棄物減量推進員の皆さんを中心に中部環境事業センター、区役所、南部方面公園事務所、真田山公園事務所等が協働して運営に当たりました。



紙パックとトイレtpペーパー交換会。
長蛇の行列に大忙しの
ごみゼロリーダーの皆さん

4 「環境アートフェスティバルin 舞洲」を開催

平成20年3月23日(日)、環境局舞洲工場において、「環境アートフェスティバル in 舞洲」を開催しました。

このイベントは、従来の焼却工場のイメージとは異なったモダンアートの外観をした舞洲工場で、その工場の特性を生かして、市民のみなさまに「環境」と「芸術」をアピールし、舞洲という新しい「まち」の活性化につなげようとするイベントです。



会場内では、オペラやジャズのコンサートを開催して、来場者の心を癒すと同時に、工場見学やリサイクル工作教室の体験、また、ガレージセールでの買い物など、来場者のみなさんに環境問題への関心を深めていただけるような工夫をさせていただきました。

平野区から夫婦で参加された方に、感想をお聞きしましたところ、「初めて焼却工場を見学しましたが、わかりやすくごみの処理のシステムを説明していただいた。環境問題の大切さを考え直すいい機会でした。」とおっしゃっていただき、大変満足して帰られました。

ごみ減量やリサイクルの推進のための啓発活動の他に、路上喫煙防止の啓発活動も積極的に行いました。路上喫煙防止マスコットの「アカンずきんちゃん」が会場内を巡回して、来場者に「路上喫煙は

アカンずきん」と呼びかけていました。特に子供たちは、「かわいい～、一緒に写真を撮ろう!」と言いながら、近寄ってきました。記念写真の撮影希望者が絶えなかったため、会場を一巡するのにかなりの時間がかかりました。

舞洲工場における市民啓発のためのイベントは、毎回、大きな成果をあげています。

舞洲の工場長は、「次回も舞洲で市民啓発のためのイベントを実施したい。現在構想中です。」と力強く語られたので、次回のイベントが楽しみです。



■編集・発行／大阪市環境局事業部

大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-1 あべのルシアス13階

TEL.06-6630-3231 FAX.06-6630-3581 <http://www.city.osaka.jp/kankyojigyo/>

■発行年月／平成20年4月



おたがいの 人権守って 明るい社会